



(お知らせ)

25. 7 . 14

統合幕僚監部

### ロシア海軍艦艇の動向について

7月13日(土)午前6時頃、海上自衛隊第2航空群所属「P-3C」(八戸)が、宗谷岬の西北西約110kmの海域を北東進するロシア海軍スラバ級ミサイル巡洋艦1隻、ソブレメンヌイ級ミサイル駆逐艦1隻、ウダロイI級ミサイル駆逐艦2隻、グリシャV級小型フリゲート1隻、タランタルIII級ミサイル護衛哨戒艇3隻、ロプチャーI級戦車揚陸艦1隻、ドゥブナ級補給艦1隻、ソニア級沿岸掃海艇2隻、フィニク級測量艦1隻、ユグ級海洋観測艦1隻、オビ級病院船1隻、ゴーリン級航洋上えい船1隻の合計16隻を確認した。

その後、当該艦艇16隻が、宗谷海峡を東航したことを確認した。

スラバ級ミサイル巡洋艦(011)



ソブレメンヌイ級ミサイル駆逐艦(715)



ウダロイ I 級ミサイル駆逐艦(543)



ウダロイ I 級ミサイル駆逐艦(572)



グリシャV級小型フリゲート(354)



タラントルⅢ級ミサイル護衛哨戒艇(921)



タラントルⅢ級ミサイル護衛哨戒艇(937)



タラントルⅢ級ミサイル護衛哨戒艇(978)



ロプチャーⅠ級戦車揚陸艦(066)



ドゥブナ級補給艦(IRKUT)



フィニク級測量艦 (GS-397)



ユグ級海洋観測艦 (V. A. VORONTSOV)



ソニア級沿岸掃海艇 (553)



ソニア級沿岸掃海艇(593)



オビ級病院船(IRTYSH)



ゴーリン級航洋えい船(SB-522)

